



わがまち便り

令和5年11月号

「ボラセン交流会」に参加しました

10月1日(日)杉並ボランティアセンター主催「ボラセン交流会」に参加しましたのでその様子をお知らせさせていただきます。



理事長が発表しているの様子(左)、自己紹介(右)東放学園専門学校の学生さん撮影

会場は、特別養護老人ホーム「フェニックス杉並」の防災拠点地域交流スペース「あかつき」で行われました。

今回のテーマは、“発信しよう～つながりを広めるために～”

ボランティアセンターに登録されている、特技さん(一芸をお持ちの特技ボランティア)登録団体、合わせて25組が順々に壇に上がり活動の内容を実技など交えながら発表をされていました。発表の方法は様々、本会は普及啓発を目的に理事長と他4名で登壇し理事長がPPTを使用して説明し、おわりに参加者の皆さんとご一緒にわがまち一番体操の一つを行いました。講演会も予定されていて、講師の福田晴一氏(元天沼小学校校長)から、「強みを活かした発信力」のお話と、夫々の発表を参観してPRの方法のレクチャやそれぞれPRの総評もいただきました。交流の時間では、できるだけ初対面の方三人と自己紹介してみましょう! ご自身の今までやった珍しいこと、経験した面白いことを簡単に伝え、その経験をした〇〇ですと挨拶しましょうと福田晴一氏からご教示もありました。皆さん、堂々とされた話し振りが印象的で活動意欲の高さを感じた交流会でした。

